

校長室だより

八代市立龍峯小学校
校長 村嶋 博史



学校教育目標 「**学びを生かす子供**」

～自信と誇りをもった「きらりと輝く龍峯っ子」の育成～

R2,12,23

NO,32

人権集会を行いました

12月10日（木）2校時、全校児童による「人権集会」を行いました。

11月を人権月間と位置づけ、先日お知らせしました「ありがとうの花」の取組や授業参観での人権教育公開授業などに取り組んできました。

そして、その人権に関する学習のまとめとして、人権集会で、各学級で学んだ人権教育に関する内容の紹介や感想等の発表、感想交流を行いました。その中で、子供たちは、「相手の立場に立って物事を考えること（思いやり）の大切さ」や「友達の良いところを素直に認め・褒める美しい心を持つことの大切さ」などを確認していました。

この人権に関する学習を通して得た正しい知識や考え、行動指標を実生活に生かしてはじめて良い学びと言えます。今後、子供たちが、人の悪いところではなく、良いところを見つけ、認め、褒め、励ますようになり、すべての人に平等に思いやりに満ちた行動をとること期待しています。

学校では、今後も継続的に、全教育活動を通して、人権教育に取り組んでいきます。ご家庭でも折に触れ、人権について問いかけたり、よりよい言動や行動へと導いたりしてください。

修学旅行に行ってきました

6年生の修学旅行を12月20日（日）・21日（月）に実施しました。

当初、9月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い延期していました。今回も感染症の再々拡大のため、実施について悩みましたが、全ての保護者の方のご理解を得ていたことやこの後も終息の可能性が低いこと、訪問先である長崎県の感染者数が全国42番目（当時）でそのリスクが低いこと、修学旅行は不要不急の外出ではないとの県の見解などを踏まえ、旅行会社や宿泊先等との連携・協力のもと、徹底した感染対策を講じた中で実施しました。

学期末という日程も功を奏して、すべての訪問先で人が少なく密になることもなく、子供たちは、ゆったりと時間をかけて学んだり（平和学習）、ハウステンボスで存分に楽しんだりしていました。きっと、仲間との素晴らしい思い出の一つになったことと思います。

修学旅行実施に向け、ご理解とご協力をいただきました保護者の方に感謝します。

第2学期の終業式を迎えます

明日（24日）は、第2学期の終業式です。

今学期は、「子供たちの命を守るための新型コロナウイルス感染症の感染防止対策」と「子供たちの心身の発達のための学校行事をはじめとする学校教育活動」の両方を同時に行っていく難しさをひしひしと感じた学期でもありました。しかし、保護者の方々や地域の方々の多大なるご理解とご協力により、なんとか、感染症対策を講じつつ、学校教育ならではの学びを大事にしながらか教育活動を進め、子供たちの健やかな学びを最大限保障することができたと思っています。

3学期も同様のことが続くと思われませんが、今後も子供の「命」と「学び」を守ることを念頭においた教育活動を続けていきますので、変わらぬご理解とご協力の程よろしく願います。

明日、通知表を持ち帰ります

明日、お子様が「通知表」を持ち帰ります。その際、ご家族の方からの第一声がとても重要です。まず、評定や所見欄等からお子様の良さや伸び、変容等を見つけられ、認め・褒め・励ましてください。それが、子供のやる気に繋がります。よろしく願います。